

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

昨日は、31日に発表されたCOPOMでのSelic0.50%利下げによりドルレアルは3.83を挟んだ展開となり、ボベスパ指数104,000台まで株高が進行した。米国とブラジルの金利差が縮小したことに加え、更なる追加利下げ可能性の示唆により、両国の金融政策の強弱が明らかになったことが主因となっている。

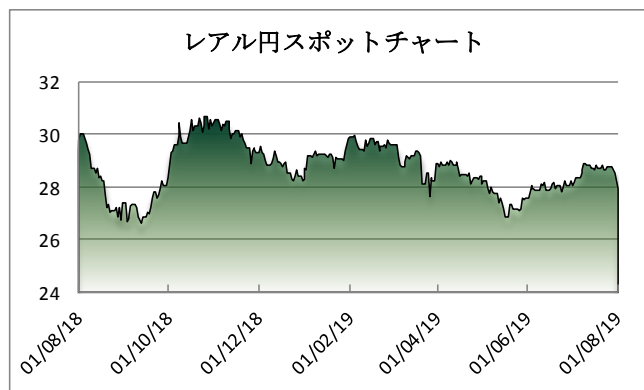
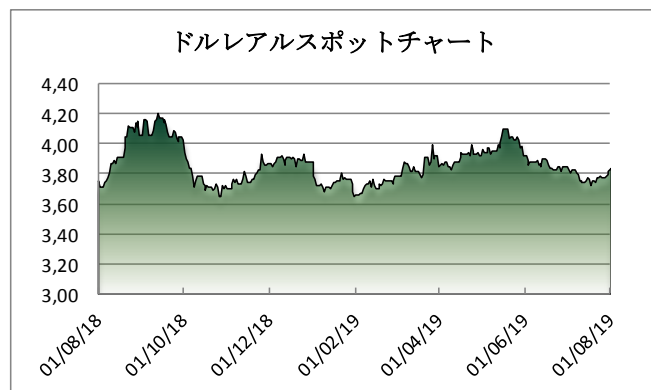
しかし、午後に入り、トランプ大統領が9月1日より新たに約3,000億ドル相当の中国からの輸入製品に対し、10%の関税を課すと発表したことで、レアル安と株安が進行。ドルレアルは一時3.86台に、ボベスパ指数は午前中の上昇分を吐き出し、102,000台まで下落している。今回の追加関税は携帯電話やノートパソコンなどの幅広い消費財が対象となっており、米国の個人消費に影響が出てくると予想される。今回の発表は7月末の米中閣僚級通商協議で特段の成果が上がらなかったことが背景にあり、今後米中の合意が一段と遠のくことに加え、先行き経済の不確実性を高めるとの見込みから、米国の年内2回以上の利下げ織り込みが7割強まで上昇している。

なお、ブラジルでは6月の鉱工業生産指数が発表されており、前月比▲0.6%（市場予想▲0.5%）、前年比▲5.9%（市場予想▲6.1%）となっている。今回の結果は第2QのGDPがマイナス成長となることを意味するものではないが、産業部門の長期的な弱さを露呈している状況といえよう。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月31日	8月1日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8148	3,8404	0,67%	-0,02%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	28,54	27,95	-2,07%	-0,96%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,2221	4,2575	0,84%	-1,81%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,78	107,34	-1,32%	-1,02%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	120,47	119,00	-1,22%	-2,76%	118,44	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	101.812	102.126	0,31%	0,78%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	127,20	130,42	2,53%	-11,80%	209,52	124,06
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,23	7,27	0,55%	-0,19%	9,34	7,18
DI Future Jan20（金利先物）		%	5,62	5,51	-1,96%	-7,94%	6,69	5,49
3 Months US Dollar Libor		%	2,26563	2,28675	0,93%	-1,94%	2,8039	2,2531
CRB Index（国際商品指数）		Index	178,53	172,80	-3,21%	-4,60%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。